| 科目ナンバリング | U-LAS06 20016 LJ42 | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 授業科目名<英訳> | 現代政治分析への招待<br>Invitation to Analyzing Contemporary Politics | | | 担当者所属職名・氏名 | 法学研究科　教授　　近藤　正基 | | |
| 群 | 人文・社会科学科目群 | 分野(分類) | 法・政治・経済(各論) | 使用言語 | 日本語 | | |
| 旧群 | A群 | 単位数 | 2単位 | 週コマ数 | 1コマ | 授業形態 | 講義（対面授業科目） |
| 開講年度・開講期 | 2026・後期 | 曜時限 | 金2 | 配当学年 | 全回生 | 対象学生 | 全学向 |

（法学部の学生は，全学共通科目として履修登録できません。所属部局で履修登録してください。）

**[授業の概要・目的]**

この講義は，法学部の現代政治・行政分析に関係する諸講義の入門的役割を果たすものである．同時に，教養科目としては，純粋な入門科目よりも少し踏み込んだ位置づけのものとして，政治学的思考や分析方法について知る機会になることを意図している．

**[到達目標]**

現代の政治と行政に関する基本的な概念や視角を理解できるようになること．
政治学の考え方の基礎を修得すること．

**[授業計画と内容]**

以下の内容について，順次講義を行う．授業回数はフィードバック1回を含めた全15回とする。

1. イントロダクション、政治学の基礎概念
2. 民主政治の起源
3. 民主政治の変容
4. 福祉と政治①
5. 福祉と政治②
6. 民主政治のさまざまな仕組み
7. 選挙
8. 議会と政党
9. 政策過程と官僚・利益集団
10. 世論とマスメディア
11. 地方自治
12. グローバル化
13. 民主政治の現在①

現代政治分析への招待(2)へ続く↓↓↓

**現代政治分析への招待(2)**

14. **民主政治の現在②**

**《期末試験》**

15. **フィードバック（1回）**

**[履修要件]**

**特になし**

**[成績評価の方法・観点]**

**定期試験（筆記）100%**

**到達目標を最低限満たしていると考えられる学生を60点として，60点に達している者のうち，Bがおよそ4割，それ以上とそれ以下がそれぞれ約3割となるように評価を行う．**

**[教科書]**

**川出良枝・谷口将紀編『政治学　第2版』（東京大学出版会、2022年）**

**[参考書等]**

**（参考書）**
**授業中に紹介する**

**[授業外学修（予習・復習）等]**

**日頃から新聞やTVニュースなどを通じて，政治の動きについての情報を得ておくこと．授業後には，参考文献を読むといった方法で内容の定着を図ること．**

**[その他（オフィスアワー等）]**

**[主要授業科目（学部・学科名）]**